

……子育て支援充実へ……

「中学卒業まで医療費無料化」前向き検討

え！「過料処分を取り消せ」って？

要請ハガキ運動を呼びかけ

前議員が過料処分取消を求めている裁判に対し、有志が呼びかけた「大津地裁長谷部幸弥 裁判長への要請ハガキ」の文面は次の内容です。

厳正な審理と公正な判断を求める要請書

山田壽一氏の訴えを却下し、「まぬがれた水道料金相当額の損害金と過料」を甲良町が請求したことを適正と判断されるよう要請します。

「わからなかったら、ええと思ってた」(山田壽一氏の発言：新聞報道)と盗水を認めておきながら、山田壽一氏が「取消請求」の裁判を起こしたと聞き、本当におどろいています。30年間も盗みながら「反省なし」にも程がありません。

もともと、バイパス管を接続して、甲良町の水道水を「盗む」なんてことは“出来心”なんてものでは決してありません。町民みんなの財産を盗んだ犯罪行為であり、しかも、町民の代表であるべき議会議員でありながら……。

「盗んだ水道使用量の根拠があいまいだ」と主張していると聞き、怒りが収まりません。夏場、四六時中(メーターを通さず)庭に散水している場面を目撃されているぐらい際限なく「ただ水」を使っておきながら勝手な言い訳は許せません。

町の請求が認定されるよう、厳正な審理の上、公正なる判断を切に要請いたします。

甲良民報

2013年9月29日 603号
発行責任：日本共産党甲良町議員団
連絡：甲良町在士 463(西澤)
Tel.Fax38-4949

若い世代の方々が切望していた子どもの医療費無料化が「中学卒業」まで拡充の方向で動きだし、早期実施が期待されています。変化は9月議会で丸山光雄議員の一般質問に課長が答えたことで表れました。

丸山光雄議員は一般質問(9月6日)で、本町の人口減少を憂い、若い世代の定着策の一つとして、医療費無料化を中学卒業まで拡充することを求めました。担当課長は、豊郷町、多賀町などがすでに実施している状況にかんがみ、「無料化も考えていきたい」と答弁。

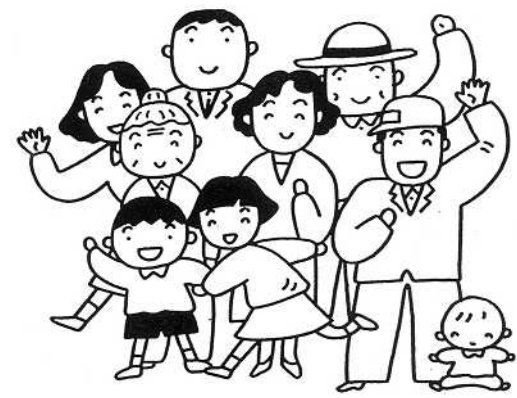
党支部が先般実施した町長選挙にかかわる質問状の回答にも、北川町長は今回の公約に掲げると回答しています。

一方、現職に対抗して出馬を表明している野瀬喜久男氏は公約に掲げず「公費負担のありかたを含め検討課題」と回答しています。

中学校卒業までの医療費無料化は県下でも広がりつつあり、党議員が幾度も拡充・実現を迫ってきたものです。

実現に必要な財源は1200万円から1300万円程度と見込まれています(担当課の議会答弁)。

ぜひとも、実現できるよう、みなさんと力をあわせてがんばります。



みなさんのお声・願いをお待ちしています 暮らし・医療・税金・教育などの相談は 西澤伸明 38-4949 丸山光雄 38-3123
日本共産党甲良町支部の見解を紹介します。メール siga-koura463@jcp-nobuaki.com ホームページもごらんください【「西澤伸明」で検索】